

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	41202
----------	-------

1. 開設大学	福山平成大学 福祉健康学部	開講場所 (キャンパス・施設)	福山平成大学 2号館
2. 科目名	ニッポンのふくふく福祉		
	学問分野	番号	名称
3. 担当教員	中嶋裕子 福祉健康学部 福祉学科		
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成31年10月19日(土)～平成31年10月19日(土) 12時30分～15時40分 (90分×2回)		
個別開講日	1回目 /	2回目 /	3回目 /
	7回目 /	8回目 /	9回目 /
5. 募集定員	30人		
6. 科目内容・ 授業計画	<p>私は今、大学で福祉を学び、伝えています。</p> <p>ところで福祉ってなんでしょう？それは、人がしあわせにあること、それを実現する方法のことです。</p> <p>それらを学ぶときの概念としてインクルージョン、ケア、ソーシャルワーク、などカタカナ言葉が多用されます。人をしあわせにするために使われる概念が外来語ということは、これらの概念は日本にはなかった、ということなのでしょうか。</p> <p>いいえ、そうではありません。私たちの国では古くから「ともにある」こと、「ともに生きる」ことを大事にし、生きとし生けるものへの限りない愛と畏敬の念をはぐくんできました。</p> <p>この講義では「共生：ともに生きる」という視点から、古来から現代までを追っていきます。講義の中では日本の神話、古事記・日本書紀に描かれた障がい者像を見たり、河童や天狗についてもお話しします。</p> <p>古来の日本人ってすごいな、おもしろいな、という発見をしてもらい、福祉という学問や実践に興味を持っていただきたいと思っています。</p> <p>国際人！という響きにあこがれを持つ人もいると思います。国際人になるためには何が必要でしょう。語学？知識？体力？それらもちろん重要ですが最も重要なものは「根っこ」です。国際人になるためには自国の歴史や文化、精神をしっかりと理解しておく必要があります。この講義を通じて皆さんが日本を再発見する一助になるよう期待しています。</p>		
7. 受講料	無料		
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし		
9. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 ( 3 人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7月14日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月15日(土)以降の開講科目は6月末まで)		
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 特になし		
11. 開設大学への 交通手段	<a href="http://www.enica.jp/">http://www.enica.jp/</a> から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。